

# グリーンボンド年度レポート

対象期間: 2021年12月25日～2022年12月24日

2023年1月11日

奥伊吹観光株式会社

滋賀県米原市甲津原 530

## 1. 調達資金の充当

### 1-1. 資金充当対象のプロジェクト

本社債による調達資金は、以下のプロジェクトが対象となります。

名称	事業区分
奥伊吹水力発電所	再生可能エネルギーに関する事業

### 1-2. プロジェクト概要

プロジェクトの概要は、以下の通りです。

#### ■プロジェクト概要

事業主体	奥伊吹水力発電合同会社
事業実施場所	滋賀県米原市甲津原瀬戸山 124 番地
発電方式	水路式(流れ込み式)
最大出力	199kW
着工	2020 年 7 月
竣工	2022 年 3 月 29 日
事業主体概要	奥伊吹観光株式会社(以下、当社)と株式会社 KANSO テクノスによる合同会社
事業概要	水路式水力発電設備の建設・運営を通じて、再生可能エネルギーである水力を利用した電力を発電することで、グリッド電力を代替し、CO2 排出量削減を企図します。 発電された電力は、再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用し、関西電力株式会社へ 20 年間に亘り売電します。

### 1-3. 資金充当の予定

当社が調達する資金は、奥伊吹水力発電合同会社への出資金・貸付金として以下のスケジュールで充当されています。なお、奥伊吹水力発電合同会社は、当社から調達した資金および株式会社 KANSO テクノスから調達した資金を原資として事業を運営し、2022 年度内に資金利用は完了する予定です。

	グリーンボンド起債額	奥伊吹水力発電合同会社への充当額
2019 年度	-	10 百万円*1
2020 年度	150 百万円	60 百万円*2
2021 年度	-	90 百万円
2022 年度	-	12 百万円
合計	150 百万円	172 百万円*3

\*1: 全額がリファイナンスとなります

\*2: 30 百万円がリファイナンスとなります

\*3: 合同会社としての総事業費は約 344 百万円となります

調達資金については、グリーンボンドフレームワークに則り、適切に管理しています。

また、未充当資金については、現金または現金同等物、短期金融資産等で運用しています。

なお、グリーンボンド起債額 150 百万円につきましては 2021 年度時点で全額充当済みとなります。

## 2. 環境改善効果

プロジェクトによる環境改善効果は、以下の通りです。グリーンボンドフレームワークに記載した算定方法に則り算定しています。対象期間は設備が稼働開始した 2022 年 3 月～2022 年 12 月となります。

環境改善効果	実績値
<b>水力発電による CO2 排出量の削減</b> 再生可能エネルギーである水力を利用して電力を発電することで、グリッド電力を代替し、CO2 排出量を削減します。	277 t-CO2

### 算定式の詳細

水力発電による CO2 排出量の削減	
算定式	$[CO2 \text{ 削減量 (tCO2/年)}] = \text{発電量 (MWh/年)} \times \text{電力 CO2 排出係数 (t-CO2/MWh)} ※$
備考	※「電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)－R2 年度実績－ R4.1.7 環境省・経済産業省公表、R4.2.17 一部修正、R4.7.14 一部追加・更新」(環境省・経済産業省)より、関西電力(株)の調整後排出係数(メニュー F(残差))(0.000351 t-CO2/kWh)の値を採用

### 3. レポーティング体制

本レポートは、グリーンボンドフレームワークに記載したレポーティング方針に則り、当社総務部を主管として作成されました。また、本レポートとグリーンボンド原則等の要件との適合性に関するレビューを、独立した第三者機関である株式会社格付投資情報センターより受けております。